バージョン情報: X_TRADER® 7.17.60

重要

X_TRADER® 7.17 の注文一覧の利点を最大限に活用して頂くためには、共有する注文一覧のすべてのメンバーを X_TRADER® 7.17 に含めて頂くことを推奨します。X_TRADER® 7.17 で発注した注文を X_TRADER® 7.12 で表示させるには、該当するユーザーすべてを Guardian でマップさせ、そのマップさせた口座から発注した場合に表示できます。または、X_TRADER® 7.17 に含まれている新しい代理注文機能 (On Behalf Of Orders) を使って発注した場合に表示できます。詳細は、代理注文を参照してください。

7.12.X から Autospreader® 設定ウィンドウに重要な変更が追加されました。これに伴いプロパティの一部が廃止され、ご使用の Autospreader® ストラテジーに影響する可能性があります。

カスタム プライシング モデル (CPM) を使った合成スプレッドが、7.17.30 より以前にビルドされた Autospreader® SE で起動された場合、取引不可のスプレッドとして扱われます。

イールド アウトプットが 1 つの形式に標準化されました (詳細は Autospreader® 機能拡張セクションを参照してください)。

アップグレードの理由

TT Analytics ブロック
ADL® の TT Analytics ブロックを使って、X_STUDY® からテクニカル分析を取り込んだり、FMDS (Financial Market Data Server) に保存されているヒストリカル データを活用することができます。Algo Strategy Engine (Algo SE) 7.17.40 またはそれ以降のバージョンが必須です。

債券銘柄の取引分析の機能強化
Algo Strategy Engine (Algo SE) 7.17.40 と Austospreader® SE 7.17.40 にて、カスタム プライシング モデル (Custom Pricing Model) を使って、債券銘柄の取引の計算ができるようになりました。

MultiBroker の注文引継ぎ
以前リリースされた注文引継ぎ (Order Book Passing) 機能が、今回すべての環境で利用できるようになりました。

Excel リンクの 64 ビット バージョンのサポート
X_TRADER® 7.17.45 及びそれ以降のバージョンで、X_TRADER® API 7.17.40 と連結して Microsoft Excel の 64 ビット バージョンの RTD リンクをサポートするようになりました。
すべてのお客様にこの新規バージョンへのアップグレードをお願い致します。

システム要件

本製品リリースの使用においては、ローカル端末での追加製品のインストールと、TT の関連サーバーへのアクセスが必要です。

1. アップグレードまたはインストールを行う前に、Microsoft .NET Framework 4.0 をインストールしておく必要があります。
2. X_TRADER® 7.17.x を 1 ブローカー環境で実行する場合、TT User Setup 7. 4 .12 またはそれ以降のバージョンが必須です。
3. Aggregator 機能は、X_TRADER® Pro 7.17.50 またはそれ以降、Algo Strategy Engine (SE) 7.17.50 またはそれ以降のバージョンが必須です。
4. OCO 注文には、Synthetic SE 7.17.20 またはそれ以降のバージョンへの接続が必須です。
5. ホールセール注文の発注は TT Gateway 7.17.x 及び 7.16.x バージョンでサポートされています。

詳細は、『TT トレーディング システム - ハードウェアとソフトウェアの推奨要件』をご確認ください。

インストールとアップグレードの注意点

ご使用のバージョンからアップグレードを行う際には、別の保存場所にワークスペースのバックアップを作成しておくことを強く推奨しています。

1. X_TRADER® 7.17.x は、前バージョン X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのワークスペースをサポートしています。
2. X_TRADER® 7.17.x は、前バージョン X_TRADER® 7.17.x、X_TRADER® 7.12.x、X_TRADER® 7.11.x からのアップグレードをサポートしています。
3. 現在ご使用のソフトウェアが X_TRADER® 7.11.x より以前のバージョンである場合は、使用中の旧ソフトウェアをアンインストールして、新規インストールを実行されることをお勧めします。

機能強化

1. 全般
    1. カナダ先物の Rolling Settlement Dates と Absolute Settlement Dates の切り替えができる機能が追加されました。Rolling Settlement Dates は、X_TRADER の起動時に記録されたシステム日付に 3 日間の平日が追加されます。祝日は含まれません。Absolute Settlement Dates には今後も特定の清算日を入力する必要があります。**(Ref 231757)**
    2. X_TRADER® ログイン ページの外観のデザインが新しくなりました。**(Ref 231817)**

2. **Autospreader**
    1. X_TRADER で、(レッグが開かれていなくて参考値を生成していない限りは)、合成参考値が表示されるようになりました。**(Ref 231759)**
    2. イールド アウトプットが 1 つの形式に標準化されました。このため、別の限月のイールドを均一にするため別の「乗数」を使用する必要がなくなりました。**(Ref 231760)**

3. ホールセール注文
    1. クロス注文の Euronext の要件に基づいて、クロス注文またはギャランティード クロス注文を選択した際、自動 RFQ が既定で有効化されました。**(Ref 231789)**
    2. Euronext の変更により、以下のホールセール注文の取引タイプの名前が変更されました。ブロックとプロフ トレード。ブロックは「Large-in-Scale Trade」と改名され、「プロフトレードは「Large-in-Scale Package」に改名されました。**(Ref 231810)**

修正点

1.
    1. ホールセール注文タイプの「アゲンストアクチュアル」を、NYSE_Liffe のアムステルダム銘柄で利用できなかった問題点を修正しました。**(Ref 231822)**
    2. ICE 限月で無効のインプライドが生成されていた問題点。**(Ref 231830)**